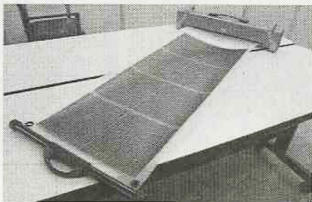


携帯型の太陽光発電装置

オーエス

オーエス(大阪市西成区、奥村正之社長、06・6657・0980)が4月に発売した携帯型の太陽光発電装置(写



シートを広げ5時間で充電

真)が2カ月で2000台を受注し売れ行き好調だ。1月から試行販売していたが、東日本大震災を受けて急きよ本格発売。奥村社長は「コストダウンの前に発売してしま

ファイル いい話

い、実は利幅がほとんどない」と苦笑い。そのためインターネットの販売サイト限定で注文を受け付けている。

新製品は本体から巻き取り式の太陽光発電シートを引き

出して利用する。12Vの充電池を搭載し、約5時間でフル充電できる。コンセントでも充電可能。オプシオンで発光ダイオード(LED)ランプや携帯電話用充電ケーブルも用意する。重量は約3kg。価格は本体のみで3万1290円。初年度1万台の販売を目指す。

これまでは官庁や企業に販売してきたが、今後は自治体向けにも提案する。奥村社長は「非常時の手軽な給電装置として採用してほしい」と期待している。